



節分と聞くと「年に1度、2月3日に豆まきをして鬼を追い払う行事」を思いうかべませんか？実は、節分の日には年に1度ではありません。節分とは、季節の分かれ目とされる日（立春・立夏・立秋・立冬）の前の日のことをいいます。つまり、年に4回もあるのです。また、季節の変わり目がいつになるかは、太陽の動きによって変わります。もしかしたら、来年の豆まきの日は2月3日ではないかもしれませんね。もっとくわしく知りたいかたは、ぜひ図書館の本で調べてみてください。



と しょ かん
図書館のイベントおしらせ

2月のおはなし会

会 場：オーテピア高知図書館2階 こどもコーナー『おはなしのへや』

絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング、わらべうたやパネルシアターなど、楽しいことがたくさんのおはなし会です♪

ぜんぶ予約はいりません。お金もいりません。気軽に来てね！

第19号

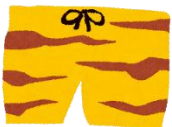
こども
としょかんしんぶん

れいわ ねん
令和2年
2月号

ぎょうじ 行事	たいしょう 対象	しゅさい 主催	にちじ 日時
ちいさいひとたちのための 絵本とおはなしにであう会	0～3才くらいの 赤ちゃんと保護者	としょかん（じどう 図書館（児童サービス担当） ボランティアのみなさん	まいつきだい すいようび 毎月第1水曜日 10：30～11：00
ぴった ～あかちゃんのおはなしかい～		としょかん（じどう 図書館（児童サービス担当）	まいしゅうどようび 毎週土曜日 10：00～10：20
おはなしのじかん	3才～小学生	としょかん（じどう 図書館（児童サービス担当）	まいしゅうどようび 毎週土曜日 10：30～11：00
りーおはなし会 2/9 津野町読み聞かせボランティア 2/23 香我美図書館（香南市）	ようじ～小学生 幼児～小学生	かいじつこういんかい リレーおはなし会実行委員会 県内ボランティアのみなさん	まいつきだい にちようび 毎月第2・4日曜日 11：00～11：40
Hello World ～外国語のおはなし会～	ようじ 幼児	としょかん たぶんか 図書館（多文化サービス担当） 国際交流員のみなさん	まいつきだい にちようび 毎月第1日曜日 10：00～10：45
	しょうがくせい 小学生		まいつきだい にちようび 毎月第1日曜日 11：00～11：45

こんげつ
今月の
と しょ かん
図書館
けんがくよてい
見学予定

みかづき幼稚園
みかづき
第二幼稚園
のいちひがし
野市東小



としょかんカレンダー

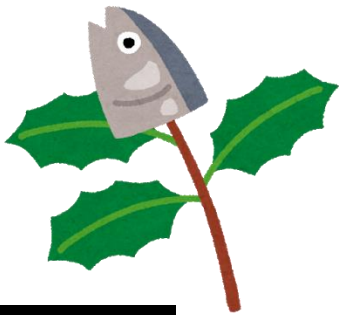
●がついている日はおやすみです
□の日はオーテピア高知図書館だけ
開いています
▲の日は分館だけおやすみです



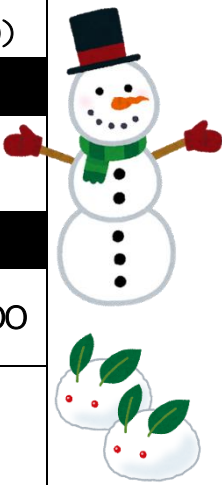
日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*



利用時間（りようじかん）	火曜日～金曜日	土曜日・日曜日・祝日	
オーテピア高知図書館	9：00～20：00	9：00～18：00 （7・8月の土曜日は9：00～20：00）	
分館（ぶんかん）	火曜日～金曜日	土曜日・日曜日	
旭・潮江・長浜・江ノ口・下知・春野	10：00～18：00	10：00～17：00	
分室（ぶんしつ）	火曜日～金曜日	土曜日	日曜日
三里・鴨田・初月・一宮・高須・五台山・秦・介良 朝倉・大津・布師田・御畳瀬・浦戸・鏡・土佐山	13：00～17：00	10：00～17：00	10：00～13：00
潮江分館はおやすみしています。くわしくはウェブ・サイトを見てください。			
おやすみのあいだは、アスパルこうち1階で「潮江市民図書館サービスポイント」を開設しています。			



ほ ん

あたらしい本



『戦場の秘密図書館 シリアに残された希望』 マイク・トムソン/著 010.2/トム

シリアという国では、今も内戦が続いています。そんなシリアにある街「ダラヤ」は政府軍に包囲され、食料が届かなくなり、日常的に空爆をうけ、たくさんの住民が殺されました。苦しい生活の中、ダラヤに残った人たちは、がれきの中から本を救出して、地下に秘密の図書館を作り…。



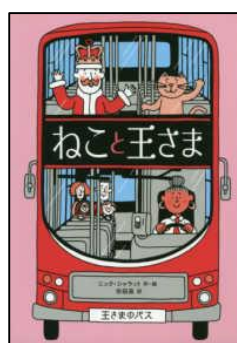
『チンチラカと大男 ジョージアのむかしばなし』 片山 ふえ/文 388.2/カタ

仕事をさがしにでかけたチンチラカは、すぐに王様にやとわれます。チンチラカの最初の仕事は、山に住むおそろしい大男から宝物をぬすむことです。かしこいチンチラカは、なんとか宝物をぬすみ出し、王様にとどけますが、喜んだ王様はまたとんでもないことをいつけてきて…。



『そうだいすぎて気がとおくなる宇宙の図鑑』 渡部 潤一/監修 440/ソウ

土星は水に浮く？ダイヤモンドでできた惑星がある？人間もブラックホールになれる？地球ではありえないことも、宇宙では当たり前のことだったりします。不思議でそうだいな宇宙について、たくさんのイラストとともに紹介します。



『ねこと王さま』 ニック・シャラット/作・絵 933/シヤラ

王さまは一番の友達であるねこと立派なお城にくらしていました。けれどある日、お城をドラゴンに燃やされてしまいます。王さまはねこといっしょに、新しい生活を始めますが…。「王さまのしごと」のほかは何もしたことがない王さまと、そんな王さまを手伝うねこのゆかいなおはなしです。



『おれ、よびだしになる』 中川 ひろたか/文 E913/ナカ

「よびだし」とは、大相撲の試合のときにお相撲さんの名前を呼び上げる人のことです。「ぼく」は、小さいころから相撲が大好きです。中でも一番好きなのは、「よびだし」さん。中学を卒業した「ぼく」は「よびだし」になり、たくさんの仕事を教えてもらいながら初土俵の日をむかえます。



『だいずさんちはだいかぞく』 国分 牧衛/監修 616.7/タイ

だいずのおじいさんのところに、バスがやってきました。バスからは、もやし兄さんや妹のえだまめ、息子のいりだいず、まごのみそたちが出てきて…。だいずがいろいろな食品になることを、家族にたとえてわかりやすく紹介します。